

県営住宅襖工事 関係書類作成要領

R6.7 山口県土木建築部住宅課

●工事関係書類

番号	名称	種別・寸法	提出書類	備考
和ふすま				
1	周囲骨・中骨	16.5×21mm	規格（出荷）証明	
2	中骨	縦、横子 13.5×12mm 力骨 13.5×21mm	規格（出荷）証明	
3	引手受板	厚 13.5mm	規格（出荷）証明	
4	周囲縁（かまち）		規格（出荷）証明	
5	下張り	耐水高圧紙 薄手のやや良質な茶ちり紙	規格（出荷）証明	
6	上張り	新鳥の子程度	規格（出荷）証明	
7	のり		規格（出荷）証明	シックハウス等級
洋ふすま				
1	周囲骨・中骨	21×15mm	規格（出荷）証明	
2	中骨	縦、横子 12×15mm 力骨 21×15mm	規格（出荷）証明	
3	引手受板	厚 15mm	規格（出荷）証明	
4	芯材（ペーパーコア材）		規格（出荷）証明	
5	周囲縁（かまち）		規格（出荷）証明	
6	下張り	耐水高圧紙 薄手のやや良質な茶ちり紙	規格（出荷）証明	
7	表装	ビニルクロス	規格（出荷）証明	シックハウス等級
8	のり		規格（出荷）証明	シックハウス等級

●工事写真 … 各写真は黒板表示を原則とする

番号	名称	撮影要領
1	技能士 （表装（表具作業） 1級）	○資格証を手に持った状態で撮影 （当該技能士の顔と資格証が写るもの、資格証の接写） ○本工事における当該技能士の作業状況（複数枚）
和ふすま		
2	材料及び施工写真	<p>[骨組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○周囲、縦子、横子、力骨、引手受板の寸法が確認できるようスケールを当てて撮影（黒板表示） ○骨組（縦、横）の間隔が確認できるようスケールを当てて撮影（黒板表示） ○縦子と横子の相欠き、両組部の拡大写真 ○周囲骨のえり輸入れ釘打ち部の拡大写真 ○骨組完了後の全景をタイプごとに撮影 <p>[金具]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○丁番、引手、開き取手、受金物の材質、寸法が確認できるようスケールを当てて撮影 <p>[紙張り]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○下張り（耐水高圧紙張り、袋張り）、上張りが確認できるよう工程ごとに撮影（袋張りは3枚がけ以上が確認できるように） <p>[のり]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○商品名、シックハウス等級、使用量、メーカー仕様による使用期限などが確認できるように撮影 <p>[周囲釘打ち]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○縦かまち、上下かまちの釘間隔が確認できるようスケールを当てて撮影（黒板表示）

番号	名称	撮影要領
洋ふすま		
2	材料及び施工写真	<p>[芯材] ○芯材（ペーパーコア材）、引手受板が確認できるように撮影</p> <p>[紙張り] ○下張り（耐水高圧紙張り、袋張り）、上張りが確認できるような工程ごとに撮影（袋張りは3枚がけ以上が確認できるように）</p> <p>[周囲縁] ○寸法、ビス留間隔が確認できるようスケールを当てて撮影</p> <p>[のり] ○商品名、シックハウス等級、使用量、使用期限などが確認できるように撮影</p> <p>[ビニルクロス] ○商品名、シックハウス等級が確認できるように撮影</p>
3	完成写真	<p>[製品完成時] ○襖寸法、引手取付位置などが確認できるようスケールを当てて撮影</p> <p>[工事完成時] ○間取りごとに撮影</p>

●工事日誌

番号	注意事項
1	<p>○契約上の「着手日」から「完成検査日」まで作成</p> <p>○製作作業などが無い期間は「準備」と記載</p> <p>○完成日は監督職員と協議の上決定すること</p>